

中野市米山辺地対策総合整備計画

令和5年度～令和7年度

長野県中野市

総合整備計画書

長野県 中野市 ^{こめやま}米山 辺地

辺地の人口 59 人 : 面積 1.2 km²

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 袖久保・立石・城山・八重成・今井境・大久保・向山
(2) 地域の中心の位置 字 大久保
(3) 辺地度点数 123 点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は、中野市の西部に位置し、中心地は中野市役所から約 12km 離れており、標高が高く急傾斜面にある。周囲には果樹園が広がっており、冬期間は積雪の多い地域である。

生活道路は舗装の傷みも激しく急こう配で曲がりくねっており、幅員も狭く対向車とのすれ違いもままならず、特に降雪のある冬期間は交通に支障をきたしている状況であり、住民の安全な通行のため、道路幅員を拡幅する改良工事と舗装修繕工事が必要となっている。また、本辺地の児童はスクールバスを利用して通学しているが、経年使用による車両の老朽化が激しいため、更新が必要となっている。

本整備計画を進めることにより、住民の利便と交通安全の向上を図る。

3. 公共的施設の整備計画

令和5年度から令和7年度までの3年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業主体	事業費	財源内容		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道米山線 道路改良工事	中野市	80,000	0	80,000	80,000
市道米山線 道路舗装修繕工事	中野市	20,000	0	20,000	20,000
スクールバス購入	中野市	5,000	0	5,000	5,000
合計		105,000	0	105,000	105,000